

請求者は原則として両親の内、生計を維持する程度の高い者(所得の多い者)となります。公務員の方は職場での申請となるため、それぞれの職場へお問い合わせください。

認め印を押印してください。スタンプ印は不可。

請求者の個人番号をご記入ください。また、提出する際には、
①個人番号カード
②通知カードと本人写真付きの身分証明書
③通知カードと公共機関が発行する通知書2通のいずれかの写しをとらせていただきます。

厚生年金等の加入の方はアに○
国民年金・年金未加入の方はウに○

※受付確認年月日
平成 . .

① 氏名 (法人名等) 川内 太郎

② 住所 (法人の主たる事務所の所在地) 〒

③ 支払希望金融機関 金庫

④ 職業 ア. 被用者
イ. 公務員
ウ. 被用者等でない者

⑤ 配偶者の有無 有・無

⑦ 個人番号 3

⑧ 配偶者(夫もしくは妻)の氏名をご記入ください。ひとり親の場合、空白で構いません。
川内 花子

⑩ 職業 ア. 被用者
イ. 公務員
ウ. 被用者等でない者

⑪ 個人番号 2

18歳以下(高校卒業まで)のお子様については全てご記入ください。

氏名	年齢	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印	※3歳未満の児童○印	※3歳以上小学校修了前の児童○印	※小学校修了後中学校修了前の児童○印
川内 樋太	子	平成 . .	○ 同・別	平成 年 月	同上	有・無	○ 同一維持	・未成年後見人 ・父母指定者			
川内 東子	子	平成 . .	○ 同・別			有・無	○ 同一維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			
川内 入助	子	平成 . .	○ 同・別			有・無	○ 同一維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			
川内 祁子	子	平成 . .	○ 同・別			有・無	○ 同一維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			
川内 甌	子	平成 . .	○ 同・別			有・無	○ 同一維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			

住民票上の住所が同じであれば同一に○
別であれば別に○
部居である場合は住所の欄にその児童の住所を記載し、別途「別居監護・生計同一申立書」の提出が必要です。(用紙は子育て支援課にあります。)
また、別居児童の住所が市外である場合、その児童の世帯全員の住民票謄本の添付が必要です。

同じ生計関係にあれば同一に○を
両親以外の方に生計を維持されている場合は維持に○を
維持の場合は別途「監護・生計維持申立書」の提出が必要です。
(用紙は子育て支援課にあります。)

⑫ 加入している年金等の年金手帳、組合員証又は加入者証の種類別
ア. 厚生年金保険
イ. 私立学校教職員共済
ウ. 国家公務員共済
エ. 地方公務員等共済
オ. 国民年金
カ. その他 ()

⑬ 加入している年金に○をしてください。

⑭ 譲渡所得の有無 有・無

⑮ 扶養親族等及び児童の数 人
(うち老人控除対象配偶者及び老人扶養親族の合計数 人)

⑯ 所得の状況 平成 年分所得額 円

認定・却下	認定・却下年月日	支給開始年月	区分	手当月額
	平成 . .	平成 .	・児童手当 ・特例給付	3歳未満分 円 3歳以上小学校修了前分 円 中学生分 円 計 円

所得の合計額	雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額 障害人・特障人	寡婦・寡夫・勤労学生控除額	児童手当法施行令第3条第1項による控除
円	円	円	円	円	円	円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。記入押印に代えて、署名することができます。